

スタメン、ウィル・シードが協業。内定者・新入社員向けの研修からTUNAGでの効果検証、改善までをワンストップで提供。

研修の成果をTUNAGの数値で把握し改善に繋げる、新たな支援体制を構築

エンゲージメント経営の支援を強みとする株式会社スタメン（本社：愛知県名古屋市 代表取締役社長：加藤 厚史 以下、スタメン）と、人材開発の支援を強みとする株式会社ウィル・シード（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 瀬田 信吾、以下ウィル・シード）は、2021年7月15日（木）より、研修から検証までワンストップで提供する新たな支援体制を構築し、新規顧客の開拓を目指します。

コロナ禍で加速する、内定者・新入社員を中心とした組織課題の解決に向けて、新しい価値提供を行ってまいります。



■協業の背景

昨今、働き方の変化や労働人口の減少による人材不足に加え、2020年より世界を襲った新型コロナウイルスの影響により、企業はテレワーク体制へシフトし、組織運営の難易度が日に日に高まっています。中でも、コロナ禍で入社する内定者や新入社員は、お互いの事を知るきっかけが無く、タテ・ヨコ・ナナメ関係が希薄化、不安や孤独感を感じやすくなっています。

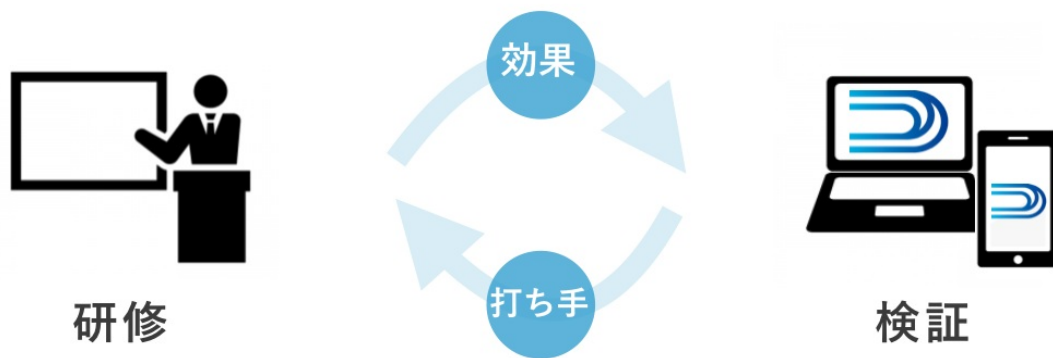
それらを理由として、入社前辞退や早期離職が起こりやすい状況となり、内定者や新入社員の育成・即戦力化に課題を持つ企業が多いのが現状です。

このような背景から、企業の組織課題の解決に向けて、スタメンとウィル・シードが協業し、エンゲージメント経営プラットフォーム「TUNAG（ツナグ）」を用いた、内定者・新入社員向けの特別研修を開発。研修を実施して終わりにしない“生きた研修”を行う運びとなりました。

ウィル・シードは、新入社員・若手人材の育成・研修やその実績を活かしたOJT・マネジメント・管理職研修を通して、取引先企業の人材開発支援をしています。

スタメンは2016年の創業以来、エンゲージメント経営プラットフォーム「TUNAG」を開発・提供し、会社と従業員、従業員同士の相互信頼関係の構築による、組織の一体感や生産高の向上、事業の成長を支援をしています。

この度、その2社がお互いの強みや蓄積されたノウハウを活かし合うことで、取引先企業の内定者・新入社員育成・エンゲージメント向上・組織活性化の一助となることを目指します。



■提携スキーム

ウィル・シードは、取引先企業に対し、内定者・新入社員研修を実施。スタメンは、内定者・新入社員研修のプラットフォームとして「TUNAG」を提供。

研修の成果をTUNAGの数値で把握し、取引先企業にレポートを行いTUNAGの活用状況から、課題に合わせた研修を実施します。研修と検証のPDCAを回すことで組織の課題や状態に合わせた打ち手を実行します。



■エンゲージメント経営プラットフォーム「TUNAG」について

「TUNAG」は、企業のエンゲージメント（＝会社と従業員、従業員同士の相互信頼関係）向上を支援していくための機能を幅広く提供するクラウドプラットフォームサービスです。「社内制度」を軸としたコミュニケーションを行うことでエンゲージメントを高め、強い組織づくりを支援します。従業員数が一万名超のグローバル企業から、十数人の企業や団体まで、規模や業種、業態を問わず様々な企業でご導入いただいております。



■強い組織づくりに向けた「新入社員の定着、戦力化」施策セミナー

環境の変化に左右されない強い組織づくりに向けた「新入社員の定着、早期戦力化」施策をお伝えします。

- 日時：8月25日(水)14:00～16:00 (開場13:45)
- 開催場所：オンライン(Zoom実施)※参加申し込みをされた方に参加用URLをお送りいたします
- 定員：100名
- 対象者：「新入社員の定着、早期戦力化」施策に興味関心のある企業人材育成マネージャー・担当者の方々
- 内容：コロナ禍、新しい働き方や社内でのコミュニケーションの変化が求められる中、新たに採用した新入社員を組織の一員として定着させ、戦力化していくことが重要なテーマとなります。人材育成と社内の組織づくり、それぞれの分野で強みやノウハウを持つスタメンとウィル・シードがこれからの「新入社員が活躍できる組織づくり」に必要な要素をお伝えします。
- 費用：無料
- 登録フォーム：https://tunag.jp/ja/download/seminar_202108/
- スケジュール：
 - 第1部 14:00～15:00 新入社員の活躍できる組織に必要なこと
 - 第2部 15:00～16:00 パネルディスカッション
- 登壇者：株式会社ウィル・シード 代表取締役社長 瀬田信吾
 - ：株式会社ウィル・シード 名古屋支社長 田爪直樹
 - ：株式会社スタメン 代表取締役社長 加藤 厚史
 - ：株式会社スタメン カスタマープランニング部 部長 丸岡 智泰

■代表者より



株式会社スタメン 代表取締役社長
加藤 厚史（かとう あつし）

会社や事業の成長や成功は、「人と組織」の強さに大きく左右されるものだと思います。そしてその中でも、新入社員は組織の未来を築いてくれる大切な存在であり、新入社員の早期戦力化はエンゲージメント経営を実践する上で、極めて重要だと考えています。

この度の協業では、研修の成果をTUNAG上で定量的に把握し、検証改善に繋げていくことを目的に取り組みを開始しました。実施効果が見えづらいと思われることが多い新入社員の教育のあり方変え、エンゲージメント経営を実践するための重要な取り組みになると確信しております。

2社の強みを存分に活かしていき、コロナ禍で新入社員研修のあり方を見直す企業様の一助となればと考えております。TUNAGを用いた「エンゲージメント経営」の実践を通じて、1社でも多くの企業様の成長や成功をご支援してまいります。



株式会社ウィル・シード 代表取締役社長
瀬田 信吾(せた しんご)

コロナ禍で、これまで以上に「学び」や「変化」を求められる時代になり、同時に多くの情報や知識が溢れる今、「自分自身がと`のように世界を見ているか」という主観がより大切になったと感じています。モノの見方は「自分自身の体験に根ざす」もの。私たちは、改めて今、「100の言葉より、ひとつの体験を。」をスローガンに、「実体験」をプログラムに取り入れた研修やグローバル人材施策を展開しています。

この度の協業は、「研修実施後のフォロー」をデジタルコミュニケーションで解決してくれます。データを活用し、次回のプログラムの改善を図り、最適な研修を提供することも狙いにしています。

リモートワークの導入により、企業内の仕事の進め方やツールなどが変化した今、既存社員が苦手なことでも、新入社員は難なくこなし、即活躍できる可能性があります。

今後、組織内の役割など企業の意識も変わっていくであろう近未来を見据えて、未来を創り、担っていく人材の成長を支援してまいりたいと考えています。

株式会社スタメンについて

「一人でも多くの人に、感動を届け、幸せを広める。」を経営理念に掲げ、2016年1月に設立。創業事業として、エンゲージメントを高めるための社内施策プラットフォーム「TUNAG」を展開。その後、利用企業数の順調な拡大により2020年12月に東証マザーズ 上場。オンラインサロンプラットフォームの「FANTS（ファンツ）」は、第2弾のSaaS事業として2020年5月からサービス提供を開始。芸能人 からYouTuber、プロスポーツチームなどが主宰する多くの人気サロンに採用されている。

- 会社名 : 株式会社スタメン
- 代表者 : 代表取締役社長 加藤厚史
- 所在地 : 愛知県名古屋市中村区井深町1-1
- 設 立 : 2016年1月
- 資本金 : 6億730万円
- 証券コード : 4019

- 従業員数 : 62名 (2021年3月末時点の正社員数)
- 事業内容 : 『TUNAG』エンゲージメント経営プラットフォーム <https://tunag.jp>
『FANTS』オンラインサロンプラットフォーム <https://www.fants.io>
- 連絡先 : 広報 森田 pr@stmn.co.jp

株式会社ウィル・シードについて

体験や経験などの右脳的なアプローチを通じた人材育成プログラムによって、組織の成長を“人”の側面から支援しています。従来の教育現場で多かった「インプット偏重型」以外のアプローチを提供し続けています。新型コロナウイルス蔓延により、企業コミュニケーションの「主」がオンラインへと移行することで、体験・経験の機会が減少し、“人”の成長を止める要因となり得ることを危惧して、オンラインでの体験型教育プログラムを企画・開発しています。

- 会社名 : 株式会社 ウィル・シード <https://www.willseed.co.jp/>
- 代表者 : 代表取締役社長 瀬田 信吾
- 所在地 : 東京都渋谷区恵比寿1-3-1 朝日生命恵比寿ビル9・11F
- 設立 : 2000年7月
- 資本金 : 1,000万円
- 従業員数 : 65名
- 事業内容 : 企業向け人材開発・人材教育プログラムの開発・提供
学校向け体感型教育プログラムの開発・提供 その他教育プログラムの開発・提供
- 連絡先 : マーケティング・プロモーション室 ws-mkt@willseed.co.jp

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000021.000023589.html>

株式会社スタメンのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/23589

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社スタメン 広報担当：森田

電話：052-462-1450 メールアドレス：pr@stmn.co.jp